

令和7年度学校評価報告書

令和8年3月27日

北海道教育委員会教育長 様

北海道釧路明輝高等学校長

次のとおり令和7年度の学校評価について報告します。掲載

1 本年度の重点目標

- (1) 「地域創生」地域連携を推進し、地域課題解決に向けた探究活動を実践することで、地域に誇りを抱き、地域の将来を支える人材を育成する。
- (2) 「自己実現」都市型総合学科高校の特性を生かし、多様な科目設定と系統的なキャリア教育により、生徒の多様な進路希望の実現に応える。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 学校経営や教育活動について、理解や協力が得られるよう開かれた学校づくりに努めた。情報の発信について十分に行うことができなかった。 働き方改革の観点からも分掌や年次業務、学校行事等の精選を図るとともに校務DXを推進した。 令和10年度に開校する新設校に向けた統合の準備を進めることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 総合学科としての役割や教育活動について、地域の理解が深まっている様子である。 入学者選抜において、推薦・再出願後ともに高い倍率であった。明輝高校の教育内容が広く認められている証拠であると思われる。
改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> 教育実践に関わる情報の発信を意識的に行う。 魅力ある学校づくりに向けて、教職員の日常的なコミュニケーションや意見交換の機会となるような場面の充実に努める。 	
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 探究活動における表現力は年々向上していると感じる。今後は、課題設定や調査研究等、プロセスも意識した内容の充実を重要視したい。 教科指導と評価の在り方について、校内研修を開催し、共通認識を図りたい。 ICT機器の活用を進めている。ハード面だけではなく、AI等のソフト面の有効活用を進めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教員側の苦労もあるが、多様な進路選択に向けて、本校の特色ある系列を活かし、学びを進路実現につなげる教育に尽力いただきたい。 総合的な探究の時間の活動を基本とし、各教科においても横断的な学習を取り入れている場面や内容が多く見られる。
改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> 発表会等での成果とともに探究活動の過程において生徒自身がどのような自己成長を感じ取っているか認識させる必要があることから、自己評価活動の有効活用に努める。 	
生徒指導 (いじめ問題を含む)	<ul style="list-style-type: none"> いじめ対策や教育相談に係る組織的対応を行うとともに、スクールカウンセラーや外部機関と連携した活動を行うことができた。 生徒指導に関する規定について、生徒の実態や時流に合わせた内容の検討を行うことができた。今後も継続したい。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常的に生徒指導や教育相談をきめ細かく展開されていると思うが、教職員の多忙感が心配である。保護者への周知等を工夫して、生徒指導や教育相談での教員の取組が伝わるようにすると、評価も変わってくるのではないかと。 学習指導だけではなく、社会のルールやマナーなども教えられる環境も大切だと思う。
改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> いじめ対策や自殺予防等の取組を組織的・計画的に対応する。 (1) アンケートや個別相談の実施 (2) スクールカウンセラー・パートナーティーチャー等外部人材の活用 (3) いじめ対策委員会の定期的な開催と情報の共有 	
進路指導 ・キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育部に副部長を3名（SC担当：就職担当：進学担当）とし、各年次にSCの担当教員をそれぞれ配置し、副部長を中心とした系統的なSCの推進体制を構築することができた。 理科や家庭科、地歴公民科での課題研究としての取組や発表等の成果が年々向上している。 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な進路実現は本校が応えていくべき使命であり生徒個々への指導助言に尽力いただきたい。 外部機関との連携、高大接続等を活用し、より充実した探究活動を目指してほしい。 1年次生の全員がインターンシップを経験することは非常に意味がある取組である。続けてほしい。
改善方策等	<ul style="list-style-type: none"> 外部の関係機関を計画的に活用する。 	

3 添付資料

- (1) 令和7年度 学校評価の結果